

2 資格取得に向けての対策

メンバー

電子情報科 3年
前橋 亮太

研究の目的

- ・専門的な知識を身に着ける。
- ・就職活動で自分が有利になる為。
- ・自分に最適な勉強方法を見つける。

研究の内容

受験資格

- ・工事担任者 DD1
- ・工事担任者 AI1
- ・(二級ボイラー実技講習)
- ・危険物取扱者 3 類,5 類 (性質)

ここで受験した

電気通信設備工事担任者とは

- ・一般家庭、マンション、店舗などあらゆる場所で、電話機を電話回線に繋いで使えるようにする。
- ・利用者のネットワークや端末設備を、光ファイバ網などの情報通信インフラに接続作業およびその接続工事を行う上で必要とされる設計・施行・安全・運用・保守面の管理を行う。

勉強中の困難

- ・参考書を読んでも問題が理解できなかった。
- ・参考書の問題だけでは合格できないと思った。
- ・販売されていた参考書が古かったため新しい問題に取り組むことが出来なかった。
- ・どうしても集中が途切れる事があった。

対策

- ・インターネットを使って検索する。
- ・新しい問題はインターネットにある過去問題を解く。
- ・友達に教えてもらう。
- ・切りの良いところで細目に休憩をとる。

受験結果

全ての資格に合格

～それぞれの資格に合格する為に～

- ・参考書の問題を何度も何度も間違えがなくなるまで解く。
- ・インターネットにある古い過去問題を解いておく。

研究の成果

無事全ての資格に合格する事が出来、専門的知識を身に着ける事が出来き、進学しても自分は資格の面で有利な位置に立つ事が出来たと思う。
自分がどういう方法で勉強すれば合格するのかを自分の中で答えを出せず事が出来たので研究は成功しました。